

令和8年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(共通)

別添	なし
----	----

応募概要	分野	演劇	種目	ミュージカル
	応募区分	一般区分		
	複数応募の有無	有	応募総企画数	2企画
	複数の企画が採択された場合の実施体制 ※	複数の企画を実施可能		

※ 複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません(グレーアウトされます)。

文化芸術団体の概要	ふりがな	ゆうげんがいしゃげきだんとまとざ		
	制作団体名	有限会社劇団トマト座		
	代表者職・氏名	代表取締役 伊東智恵美		団体ウェブサイトURL
				https://tomatoza.jp/
	制作団体所在地	〒 187-0001	最寄駅(バス停)	ガスミュージアム入口
		東京都小平市大沼町4-33-10		
	制作団体と公演団体が同一である場合はこちらにチェック	<input checked="" type="checkbox"/> ※チェックをつけた場合、下記公演団体の情報は記載不要です		
	ふりがな			
	公演団体名			
	代表者職・氏名			団体ウェブサイトURL
	公演団体所在地	〒	最寄駅(バス停)	
	制作団体 設立年月	1989年2月		
	制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
		代表取締役 伊東智恵美 取締役 伊東孝則	事務職員(常勤1名/非常勤2名) 劇団員15名	
	事務体制 事務(制作)専任担当の有無	事務(制作)専任の担当者を置く	本事業担当者名	伊東智恵美
	経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	伊東智恵美
	本応募にかかる連絡先	メールアドレス		電話番号
		info@tomatoza.jp		0423136555

制作団体の実績	制作団体沿革・主な受賞歴	平成 1年 法人化(有)劇団トマト座設立 代表取締役 水内壽子 「子象物語」初演 平成 2年 日本児童青少年演劇劇団協同組合加盟、全児童加盟 平成 3年 「白雪姫と七人のこびと」初演 平成 5年 「オズの魔法使い」初演 平成 6年 東京都フェスティバル参加、児演協同組合公演「グリム」だん脚本 平成 9年 「グランド・マイン」一般対象創造劇 初演 平成10年 「今は涙…」「銀河鉄道の夜」初演、高等学校巡回公演開始 平成12年 「冒険西遊記」初演 平成17年 「ピノッキオの冒険」初演 平成21年 「躍るごんぎつね」初演 平成25年 「ひめゆり」初演 平成30年 代表取締役 伊東智恵美、就任 令和 1年 新社屋完成 小平市に移転 令和 2年 新作「ミクロの三銃士」制作 令和 3年 「ミクロの三銃士」府中の森芸術劇場にて自主公演 令和 5年 舞台芸術等総合支援事業 学校巡回公演 「子象物語」 令和 6年 舞台芸術等総合支援事業 学校巡回公演 「子象物語」	
	学校等における公演実績	平成元年より学校公演実績あり。 累計 約6000公演 直近 全国公演 平成30年 188日間(子象物語、オズの魔法使い冒険西遊記、ピノッキオの冒険、ひめゆり) 令和元年 135日間(子象物語、オズの魔法使い冒険西遊記、ピノッキオの冒険、ひめゆり) 令和2年 16日間(子象物語、オズの魔法使い冒険西遊記、ひめゆり) 令和3年 54日間(子象物語、オズの魔法使い、冒険西遊記、ミクロの三銃士) 令和4年 61日間(子象物語、オズの魔法使い、ミクロの三銃士) 令和5年 71日間(子象物語、オズの魔法使い、ミクロの三銃士、ひめゆり) 内 舞台芸術等総合支援事業 学校巡回公演 「子象物語」 14日間 令和6年 141日間(子象物語、オズの魔法使い、ミクロの三銃士) 内 舞台芸術等総合支援事業 学校巡回公演 「子象物語」 13日間	
	特別支援学校等における公演実績	平成18年 高知若草養護学校「ピノッキオの冒険」 平成21年 足立区養護学級(複数校集まりホールにて)「オズの魔法使い」 平成29年 新宿養護学校「オズの魔法使い」 平成30年 新宿養護学校「冒険西遊記」 令和3年 新宿養護学校「オズの魔法使い」	

参考資料	申請する演目のWEB公開資料	有	
	※公開資料有の場合URL	https://youtu.be/dXiBdpPy3DY	
	※閲覧に権限が必要な場合のID及びパスワード	ID:	
		PW:	

別添	なし
----	----

【公演団体名 有限会社劇団トマト座 】

本公演・ワークショップの内容

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○
企画名	ミュージカル「ミクロの三銃士」			
企画のねらい	バーチャルなやり取りが発達した現代に於いて、人と人とのふれあいが希薄になっています。顔の见えないやり取りは時に攻撃的になり必要以上に相手を傷つけたり、誤解が生じたり、いじめに発展してしまうことも。 他者の存在を尊重し自分を卑下したり心を閉ざさず、自分も他者も大切にしたい。 “この世にいないでもいいものなんかない”をテーマにこの作品を作りました。			
演目概要・演目選択理由	学校に馴染めず、自分は誰からも必要とされていないと思込む少年健太。家族で出掛けたハイキングで不思議なガジルの実を食べて小さくなり、昆虫たちの世界に迷い込んでしまう。違う色のガジルの実を食べればもとの大きさに戻れると聞いた健太。そこで出会った昆虫の三銃士と一緒に、ガジルの実を独り占めしている毒蜘蛛タイタンの巣に向かう。ミクロの旅や冒険を通して、健太が学んだものとは… 自己肯定感の低い現代の子どもたちに“この世にいないでも良いものなんかない、みんな誰かの役に立っているのだ”と感じてもらいたいと願い、この作品を選定いたしました。			
児童・生徒の参加または体験の形態	出演児童・生徒は10名程度(増減要相談)。オープニングシーンに出演してもらいます。 ・第一幕の冒頭、山登りに来た子供達役になりワクワクした楽しい元気な声でセリフを言ってもらいます。 第二幕ラスト、役者とともに出演した児童全員が前に出てカーテンコールの曲を歌い(楽譜手持ち可)、エンディングの挨拶まで役者と同様に行います。			
児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	15人(増減要相談)	
		鑑賞人数目安	500名	
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	「ミクロの三銃士」 脚本・演出/谷藤太 音楽/盛田裕之 振付/村上幸央・阿部幸太郎			
	公演時間	85	分	
出演者	伊東孝則・野田あゆみ(予定)・金子靖夏(予定)・(他未定)			
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	伊東孝則/劇団トマト座団長 有限会社劇団トマト座取締役 日本大学芸術学部放送学科卒業 子象物語他、劇団トマト座作品の演出を手掛けまた俳優として出演している。日本演出者協会員 谷藤太/劇作家・演出。劇団enji主催。劇団トマト座作品の演出や演出補佐も手掛けている。日本演出者協会員 「ミクロの三銃士」の脚本、演出を手掛ける。			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数 含む	出演者:	7	名	運搬 積載量: 5 t 車 長: 6.35 m 台 数: 1 台
	スタッフ:	2	名	
	合 計:	9	名	

本公演 会場設営の所要 時間 (タイムスケジュー ル)の目安	前日仕込		無	前日仕込所要時間			時間程度
	到着	仕込		上演	内休憩	撤去	退出
	7時	7時～10時		10時半～11時50分	10分	12時～13時20分	13時30分
	※本公演時間の目安は、概ね2時限分程度です。						
本公演 実施可能日数 目安 <small>※実施可能時期につ いては、採択決定後 に再度確認します(大 幅な変更は認められ ません)。</small>	6月		7月		8月		9月
	10日		10日		0日		10日
	10月		11月		12月		1月
	5日		10日		10日		10日
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。				計		65日
公演に係るビジュ アルイメージ (舞台の規模や演出 がわかる写真) <small>※会場条件につ いて最低限必要 な条件がある場 合には、様式 No.4内「会場簡</small>							
							
著作権、上演権等 の許諾状況	各種上演権、使用权等の許諾手続の要否			該当なし	該当コンテンツ名		
	該当事項がある場合	権利者名			許諾確認状況		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添

なし

【公演団体名

有限会社劇団トマト座

】

ワークショップの内容

ワークショップの
ねらい

・俳優が常に行っている基本訓練を楽しく行うことで、お芝居に対する抵抗を少なくします。演じることは難しく考えるのではなく、楽しんでいいのだということを学んでいただけます。

・二人一組や数人で行うことで、演劇というジャンルへの興味はもとより、普段の生活においても他社とのコミュニケーションを楽しめることを実感してもらいます。

児童・生徒の
参加可能人数

ワークショップ

参加人数目安

500名

ワークショップ
実施形態及び内容

標準90分

★第一部と第二部に分けて行います。

①第一部

児童・生徒さん全員を対象に行います。

・演劇の基本である声の出し方、呼吸の仕方、滑舌の練習などを一緒に体験してもらいます。

・次に二人一組または数人で一組担って仲間同士で行うことの楽しさ、演じることの面白さを体験できるエチュードを行います。

例1:セリフを言って受け答えやリアクションを取ってもらいます。それがただセリフを言うのではなく相手に影響を与えるもしくは影響を受けるという演技の基本だということを知ってもらいます。

例2: 三人組になり作ってもらった食事を食べたあと、本当に「おいしい」という人、美味しくないけど気を使って「おいしい」と言った人を当ててもらおうなど。

台本には「おいしい」としか書かれていません。台詞を話すときどんな状況でどんな感情で話すのかを考えることが大事だということを学んでもらいます。

このように体験してもらい、お芝居や演じることの楽しさを学んでほしいと思っています。

②第二部(10名程度)

共演する児童・生徒さんを対象に

・全員で主題歌を練習して、役者と一緒に歌います。

・冒頭部分の出演シーンの練習をします。一人一言程度。実際の本番と同じ立ち位置に立ってもらい、出はけの動きも含めて何度も練習します。本番同様の動きで当日に不安の無いようにします。

本番当日は公演前に30分ほどリハーサルの時間を設け、実際に暗くなった客席と照明のあたった舞台に慣れてもらいます。

その他ワークショップに
関する特記事項等

事前にミクロの三銃士主題歌「この世界には」の歌詞と楽譜を送ります(事前練習は必要ありません)

一般区分・特別エリア区分共通
No.4(共通)

別添	なし
----	----

【公演団体名 有限会社劇団トマト座 】

記載方法等

例年、実施校の状況等により公演実施要件を満たさないことに起因するトラブルが一定数生じています。※以下は、過去実際にあった例です。

- ・会場が狭く、予定していた規模の公演が実施できなかった。
- ・搬入車両が構内に入らず、搬入のための追加費用が生じてしまった。
- ・児童・生徒が時間外の練習を行うことができず、児童・生徒の体験の範囲が限定的なものとなってしまった。

上記のように、公演実施要件を満たさない学校とのミスマッチングを防ぐため、公演実施に際して必要な条件を御記載ください。

任意項目については、学校に伝えるべき条件がない場合には記載不要です。

詳細な実施条件は、実施校との調整段階にて直接確認をいただくことになります。

なお、特段条件を必要としない項目や未定の項目については「条件なし」を選択、または記入してください。

会場条件

(必須)	公演実施にあたり、必要な会場条件を記載してください。				
会場の設置階の制限	条件なし		主幹引き込み電源容量		60 A以上
舞台設置面積	間口	8 m	奥行	3.5 m	
	高さ	3.5 m			
舞台設置場所	フロア対応	条件が合えば可	学校のステージでの対応		可
搬入間口の広さ	幅	1 m	高さ	1.8 m	
遮光の要否	5割程度必要		緞帳の要否		不要
ピアノの使用について	使用しない		ピアノを使用する場合の設置位置の指定		
			ピアノを使用しない場合の移動の要否		要
搬入車両(トラック等)の横づけ	応相談		トラック横づけ不可の場合の搬入対応可能距離		30 m以内
搬入車両の種類	中型トラック		台数	1 台	
搬入車両の大きさ	車幅	2.02 m	車長	6.3 m	
備考	マイクロバス1台(幅2.02m、車長6.3m、高さ3m)のみもしくはプラス乗用車で伺います				

※表から数値を取得しますので、セルの結合や行の挿入・削除は行わないでください(幅や高さの調整は問題ありません)。

学校からの情報

(任意)	学校からの提出を求める資料がある場合のみ記入してください。	
会場図面の提出要否	不要	
その他提出が必要な資料 (搬入間口や搬入経路の写真の提出等)		

時間外対応	(任意)	万が一、ワークショップや本公演のための児童・生徒の練習や製作物の作成に係る時間が、ワークショップや本公演の時間以外に別途発生する場合については、必要となる練習時間や製作時間等を必ず明示してください。				
	なお、一部の児童・生徒のみが授業を抜けてリハーサル等や練習を行う必要がある場合は、実施校とのトラブルを避ける観点からもその旨を必ず記載してください。					
	※上記の際は、対象となる児童・生徒の保護者の方への事前連絡や御了承を得る必要があるか否か等含め学校と十分に調整をしてください。なお、その際、代表以外の児童・生徒へもご配慮ください。					
		対象	所要時間(分)	時間帯	内容	備考
	ワークショップ					
	ワークショップ					
本公演						

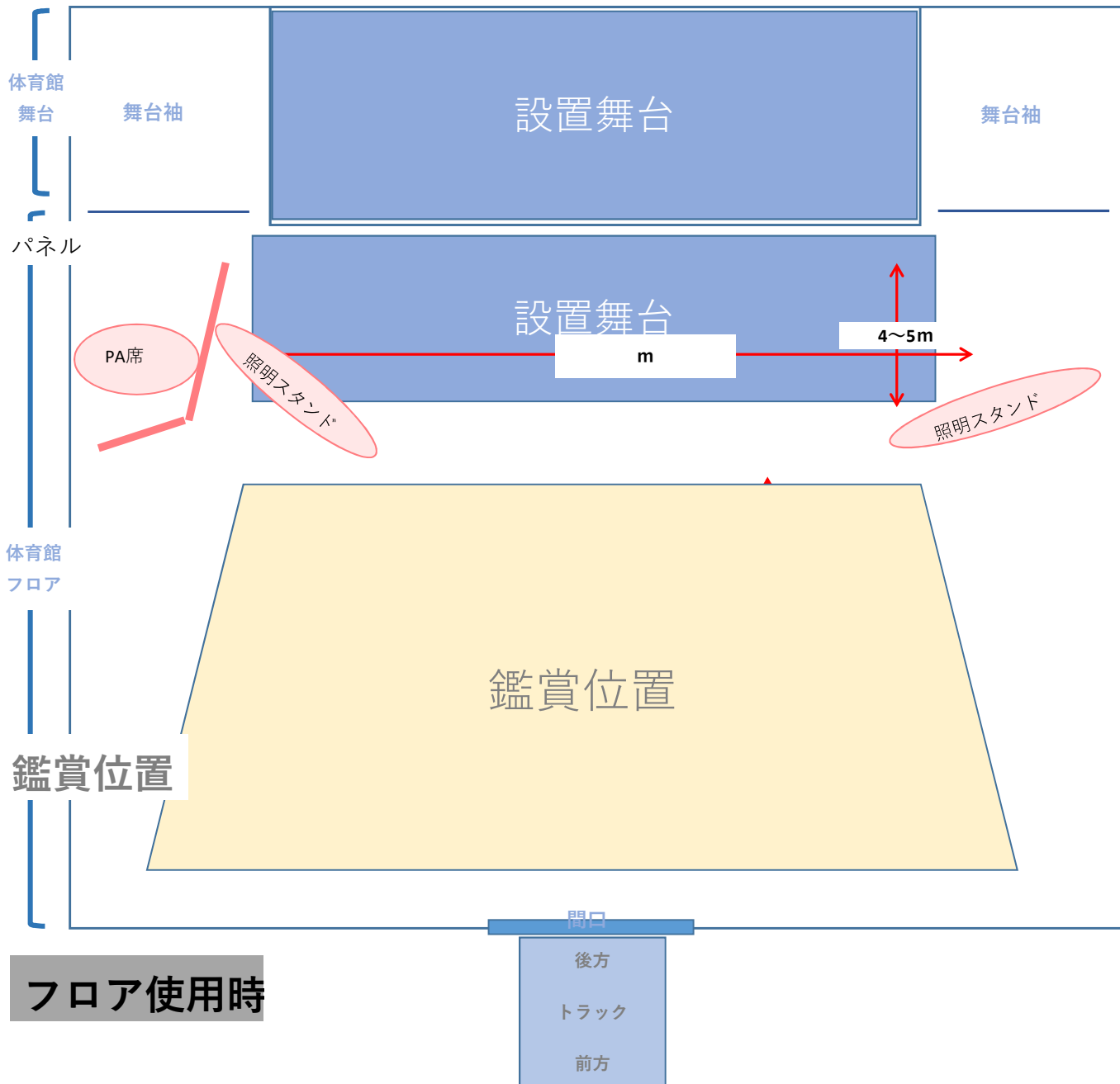
個別確認事項	(任意)	上記条件や資料以外に、公演実施に当たって学校へ個別の確認が必要な事項がある場合、記載してください。	
		個別ヒアリング事項	
	1		
	2		
	3		

(任意)

会場条件について最低限必由奈条件がある場合、簡易図面を記載してください。

※搬入に関する条件の詳細については、上記の会場条件欄にて確認してください。

会場簡易図面



別添

なし

【公演団体名

有限会社劇団トマト座

】

本事業への応募理由等

本事業を通じて実現したいこと、また当該工夫

【本事業を通じて実現したいこと】

私達はこの事業を通して、生きとし生けるものの生命の輝き、家族や故郷を思う心など、本当に大切にして欲しいメッセージを伝えます。さらに他者とのコミュニケーションを通してのワークショップと掛け合わせることで、「どうやって伝わる表現にしていくなか」を発想するきっかけを作り、「役者やスタッフが協力し合うことで生まれる舞台表現の面白さ」を知ることで「自分たちも作ってみたい」「他の作品も観てみたい」と探究心の芽を育てていきたいと考えています。

【上記の実現に向けて、実施の工夫】

実施にあたっては、「大人が真剣にお芝居をしている姿を見せること」が大事と考えております。魅力的なキャラクターに児童・生徒が共感できることで演劇に対する興味が湧いてくると考えます。

まずワークショップでのアイスブレイクやコミュニケーション表現を通じ、お芝居に対して親しみを持ってもらいます。また児童が演目に出演することで、出演児童はもちろんそれを観ている児童にも舞台表現の面白さを感じてもらいます。

事業を適切かつ円滑に実施するための工夫

【学校との連絡調整について】

まず劇団と主催校が決定したら劇団より電話をし、そこで日程の確認、ワークショップのスケジュール調整をいたします。

打ち合わせ後に確認書、実施要綱、舞台図面等を送付します。また本番で実際に児童に参加してもらう歌の楽譜も送付します。(学校での事前練習必要なし)

ワークショップ当日までに電話にて、先生とどのような形で行うかの綿密な打ち合わせをし、当日に先生方の不安が無いようにしていきます。

・ワークショップ当日までにしてほしいこと・練習の順番をどうするか・どのような時間配分で行うか
上記その他を話し合ってからワークショップを実施します。

また、当日本番で舞台をどのような形で使うのか児童の出入りなどを説明します

【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】

対象児童・生徒については、その児童・生徒の特性により

- ・音や光への配慮
- ・別室や自宅においてリモートでの鑑賞

など、実施校のご希望に応じて対応致します

【本公演等実施後の児童・生徒への継続的な学びについて】

「ミクロの三銃士」ご鑑賞後は、生態系に興味を持ってもっと知りたいと思ったという感想を多数頂いております。